



オレンジリボン運動

赤羽北桜高校での様子

着ぐるみ ミンジー
にチャレンジ

授業の様子

授業の様子

オレンジリボン運動

オレンジリボン運動

自由に対話できる場(トポス)づくり

鴨台社事通信は、大正大学のある台地「鴨台(おうだい)」と日本初「社会事業研究室」にちなんで命名した広報紙です。そのリニューアル版の第23号をホームページに掲載します。

大正大学社会福祉学会(以下、本学会)は、大正大学社会福祉学研究室(以下、本研究室)で出会い、学び合い、語り合う機縁を紡いでいます。本学会は、本研究室で社会事業・社会福祉学を学んだ卒業生、今学んでいる学生、その教育と研究を担う教職員という三種の会員が協力し合って様々な活動を展開しています。

本研究室の開室から100年を超え、1937(昭和12)年に発足した本学会が2027(令和9)年には90周年を迎えます。その記念事業としてまずは初年次学修のテキスト『人間っていいな 社会福祉原論Ⅰ』の改定版を本年度中の刊行に向けて編集中です。引き続き「記念イベント」開催や『記念誌』刊行なども企画しますので、是非とも会員諸氏の参画を期待します。

本学会は、多くの学会と同じような学術的な研究の発表や先駆的な福祉実践の報告などについて卒業生会員同士が相互に学び合う研究集会を開催するだけではありません。

本学会をけん引している卒業生会員は、学生会員の学修を深めるようなゲスト講義をはじめ、多様な福祉実践について体験の学びから会得する実習教育を献身的に担っています。そして、学生会員は、本研究室の開室以来の伝統である学生が主体の組織体「室友会」によって幾多の活動を展開しています。さらに一翼を担う教職会員は、卒業生会員と学生会員をつなぐために自由な対話が生み出される場を用意して両会員を取り持つ多くの機会を整えています。

まさに本学会は、自由に対話できる場(Topos)です。ギリシャ語「トポス(τόπος)」の語源にみる志を共にする会員が対話し合う場から新しい価値が生み出されることでしょう。

大正大学社会福祉学会 第47回大会のご案内

- ◎日程：2024(令和6)年2月11日(日)13時30分～17時30分【ハイブリッド開催】
 - ◎大会テーマ：子ども家庭福祉の動向と近未来のソーシャルワークの課題(仮題)
 - 基調報告：「子ども家庭ソーシャルワークの資格化とその課題」
講師：調整中
 - 三つの語り場
 - *第1 研究部会：研究発表の場【研究成果（中間含む）】
 - *第2 実践部会：実践報告の場【卒業生の実践の成果】
 - *第3 交流部会：情報交流の場【各自治体・社協活動の情報を共有】
 - 全体会・懇親会
- 詳細は学会ホームページ(<http://ohdai-sw.com/index.html>)に随時掲載しますので、引き続きご閲覧をお願いいたします。

大正大学社会福祉学科の動向

令和4年度はアフターコロナを見据えながら、社会福祉士、精神保健福祉士の新カリキュラムへの移行をすすめました。そのなかで、今後の社会福祉教育がどうあるべきかを考え、試行錯誤した年でした。

DXの推進などのポジティブな変化を積極的に導入する努力もしながら、やはり体験から学ぶことの重要性やまたその学びのあり方などの検討に、丁寧に向き合う機会だったと思います。

しかしながら試行錯誤と書いたように、今年度の教育のなかで実習指導者、また学生たちにも少なからず負担をおかけしました。そのことに感謝するとともに、ご負担をかけた分、教育の質の向上に寄与できるよう教職員一同、努力する次第です。

なお今年度の卒業生も優秀な結果を残してくれました。社会福祉士は、合格率が60.4%から82.5%と大幅に上がりました。精神保健福祉士は合格率100%です。就職率も98.5%でした。このような環境下でも頑張っている学生たちに心から感謝いたします。そしてこの傾向が、何年も続く様になりたいと思います。そのため会員の皆様の変わらぬご協力をお願い申し上げます。

社会福祉学科長 新保 祐光

人間学研究科社会福祉学専攻の動向

2022年は、社会福祉学専攻が四半世紀を迎えた節目の年でした。2023年2月11日(土)の創設25周年記念集会は、「創設期の大学院教育を振り返る～大正学派の継承を～」をテーマに、本専攻と大正大学社会福祉学会との共催で開催されました。アットホームな雰囲気の中で、参加者の交流会にもなりました。

専攻では、昨年度4名に修士の学位、1名に博士の学位を授与し、今年度は学部から大学院に1名、留学生が1名、社会人が1名の大学院生を迎え、豊島区民社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカーを1名受入れ(春学期現在)、在院院生合計7名が研究に励んでいます。

院生の多様化に伴い、今年度から「院生のアカデミックスキルと研究方法向上プロジェクト」を開始しております。外部講師の協力を得ることで、個々の院生のニーズに応じた研究サポート体制を確立し、学術的に質の高い研究が行えるよう期待しています。また、大学のほうでは大学院改革を進めており、大きな変革期を迎えようとしております。皆さまのより一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

社会福祉学専攻長 金 潔

「学生出前定期便」活動

「学生出前定期便」は、大学周辺の高齢者や障がい者の日常生活におけるちょっとした困りごとを、学生が授業の空き時間を利用して、解決する活動です。今年で、11年目になります。

スタートは、「大正さろん」（空き店舗を活用、居場所づくり）の事業の1つでした。2008年度プレ実施（担当は当時大学院生丹羽信誠さん、石川基世さん、榎並史子さん、大泉圭亮さん、山本陵さん）、2009年度から本格実施（担当は当時大学院生石川基世さん、山本陵さん）し、2010年度～2012年度12月までは、院修了生徳田恵さん、卒業生の中堀稔雄さんのご指導のもと、当時学生の村田有紀子さん、牧野歩さんなどが担当しました。しかし、財政的なことから閉室、それとともに活動を休止せざるを得なくなりました。

その後、区民ひろば西巢鴨に豊島区民社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカーが配置され、拠点と専門職の後方支援を得ることができ、2014年度より再スタートしました。以下、関わった学生です。2014年度菅原和臣さん、大島康太さん。2015年度恩田海陸さん、北藤みゆきさん。2016年度大栗朋也さん、笹怜奈さん、多留綾奈さん、松井さくらさん。2017年度太田知里さん、谷川真穂さん、山本佐江子さん。2018年度滋野高士さん、鈴木大地さん、平野真希さん。2019年度衣笠涼奈さん、近藤司さん、殿岡冴月さん。2020年度織田奈菜子さん、紺野大地さん、佐賀壮真さん、園田陽平さん、馬目圭人さん。2021年度早船貫太さん、西條友真さん、鈴木凜さん。2022年度下坂さくらさん、佐藤立樹さん、黒澤香衣さん。今年度は、種橋颯大さん、佐々木陽向さん、広井大登さん、梅宮遥稀さんです。

昨年は、「東京新聞」、NHK「首都圏ネットワークニュース」で紹介、今年度は、「文化時報」（宗教専門紙）にも取り上げられました。

最後に学部卒・大学院修了山本陵さんをご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。（宮崎牧子）

学生活動紹介



2022年度
メンバー



草むしり



スマートフォン
使い方相談会



大正大学
社会福祉
学科
学生出前
定期便の
プレート
をつけて
活動中



公益財団法人
太陽生命厚生財団
助成事業に採用
され、自転車を購入
できました！

大正大学公式アプリ SHODAI Premium Members

卒業生専用アプリ誕生！

同窓会会員ページ(卒業生のマイページ)
大正大学に登録している個人情報を自分で更新

受験生アプリの記事が読めます
・SHODAI NOW 大正大学最新ニュース
・SHODAIポーターズ 学生記者が授業ノイト・課外活動から受験体験記までをレポート



鴨台会スケジュール

支部総会・鴨台倶楽部・同期会などの年間開催
スケジュール(随時更新)

証明書発行

卒業証明書など各種証明書発行手続きもアプリで申請可能に

鴨台会NOW

支部活動報告・鴨台会・イベントなどの最新情報

各種イベント申し込み

総会・イベントへの参加申し込みはこちらから

卒業生紹介

様々な分野で活躍されている大正大学の卒業生をご紹介します

鴨台会活動報告

地域支部・鴨台倶楽部・同期会の活動状況を随時報告！

助成金の申請はこちら

下のQRコードから公式アプリのダウンロードができます。

アプリストアで検索

大正大学

検索



大正大学公式アプリをダウンロード後
属性で「卒業生」を選択してください。
(属性はアプリ内「その他」タブからも変更可)

大正大学社会福祉室友会の活動報告

石川到覚会長と室友会役員との懇談会を開催しました

石川先生との懇談会では、社会福祉学科の室友会の歴史を改めて知ることができました。先生の学生時代の取り組みや先輩方が紡いできた活動を聴き、時代は変化しても学生の主体性を尊重した活動や社会福祉への熱量は今も変わっていないと感じました。

室友会の活動はコロナ禍の影響で活動内容や方針が大幅に変わってしまいました。しかしこの状況をチャンスに変え、新たな室友会として1から創造していきたくて思いました。より良い学生生活のために何ができるか、学年を超えた繋がりを通して考えていきたいです。

昨年度の活動の振り返りでは、オープンキャンパスに向けて作成したチラシを「良かったよ!」とお褒めの言葉を頂きました。自分自身の「得意」を室友会の活動で活かすことができ良かったです。今後は、4年生として後輩たちが活動しやすいようにサポートしていきたいと思えます。最後に石川先生の学生時代やゼミ生指導のお話を聴きして、とても楽しい時間となりました。(社会福祉学科4年 工藤ゆき)



石川会長との懇談会



2022年度オープンキャンパス



2023年度オープンキャンパス



新入生役員歓迎会

室友会新入生役員歓迎会を開催

6月9日金曜日に少々遅めの開催となりましたが、室友会役員向けの新入生歓迎会を行いました。初めて、全学年との顔合わせでした。自己紹介やオードブルを囲んでランチをし、和気藹々とした雰囲気の中で親睦を深めることができました。大学生が始まって二ヶ月の新入生。学生生活での悩みやアルバイトの話など新入生ならではの悩みに対し、アドバイスをするとところなど先輩らしい一面をみられました。

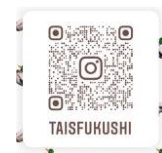
また、集まった方々に改めて今年の方針や活動内容の共有をしました。皆さん初めは緊張気味でしたが、徐々に打ち解けることができました。

2020年から新型コロナウイルスの影響でこうした対面でのイベントができませんでした。しかし今年になって開催することができて、とても有意義な歓迎会をすることができました。また、4年生や3年生は初めての中、手探りの中で開催に行き着くことができました。(社会福祉学科3年 伊藤駿)

SNSで情報発信中!!



Twitter



Instagram

大正大学社会福祉学会事務局

〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨3-20-1
大正大学 社会福祉学科事務室内
TEL 03-3918-7311 [内線5770]
FAX 03-5394-3057
MAIL info@tais-shafuku.sakura.ne.jp
事務局長: 熊澤利和 事務助手: 赤坂真樹

大正大学社会福祉学研究室
ホームページ・QRコード:
<http://ohdai-sw.com/index.html>



大正大学社会福祉学会
マスコット ぶくまる